

平成26年度病床機能報告 集計結果（東京都）

資料 8①
平成27年5月29日
第2回東京都地域医療
構想策定部会資料

報告項目及び集計状況

(1) 報告項目

I 病床が担う医療機能（定性的な基準による自己申告に基づく報告）

一般病床及び療養病床の医療機能について、病棟単位で「現状」と「今後の方向」を報告。

| 医療機能の名称 | 医療機能の内容 |
|---------|--|
| 高度急性期機能 | ○急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能 |
| 急性期機能 | ○急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能 |
| 回復期機能 | ○急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能 ○特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能（回復期リハビリテーション機能） |
| 慢性期機能 | ○長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能 ○長期にわたり療養が必要な重度の障害者（重度の意識障害を含む）、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能 |

- 【時点】 ア 現在の医療機能（平成26年7月1日現在）
イ 6年が経過した時点における医療機能の予定
ウ 2025年度（平成37年）時点における医療機能…任意の報告項目

II その他の具体的な項目

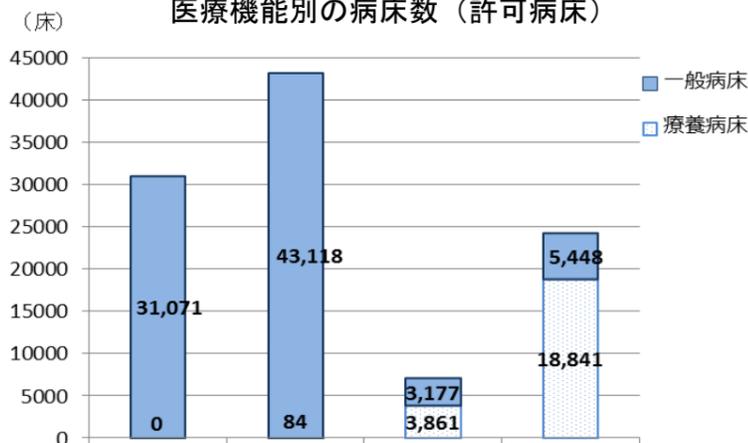
- ①構造設備・人員配置等に関する項目
病棟ごとの病床数・人員配置・機器、入院患者の状況など
②具体的な医療の内容に関する項目
平成26年7月審査分（6月診療分）レセプト等から必要項目を集計（病院ごと）

(2) 医療機能別許可病床数集計状況（平成27年3月31日現在）

| 区分 | 全体 | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | うち病院 | うち有床診療所 | |
| 集計医療機関数 (%) | 878 (89.8%) | 585 (99.5%) | 293 (75.1%) |
| 集計病床数 | 106,064 | 102,880 | 3,184 |
| 対象医療機関数 | 978 | 588 | 390 |

東京都における医療機能別許可病床数の状況

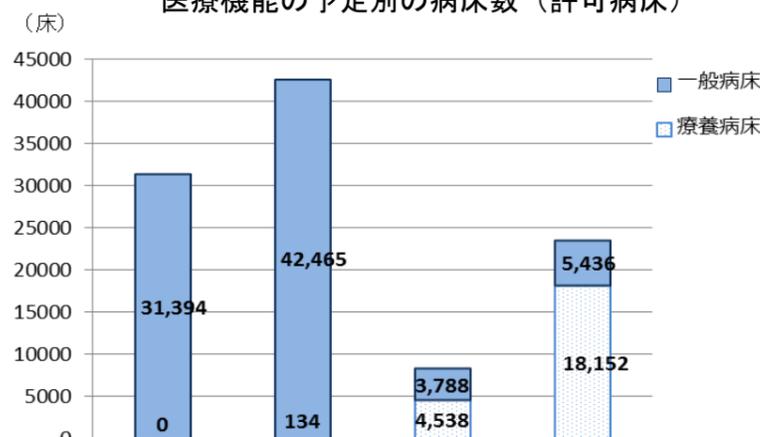
2014年（平成26年）7月1日時点の
医療機能別の病床数（許可病床）



(注) 集計対象施設のうち、無回答の病床が464床分あり、上表には含めていない。

| 参考 | 全国構成比 (3/18公表データ) | 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 | 計 |
|----|-------------------|-------|------|-------|--------|---|
| | 15.5% | 47.1% | 8.9% | 28.5% | 100.0% | |

6年が経過した日における
医療機能の予定別の病床数（許可病床）

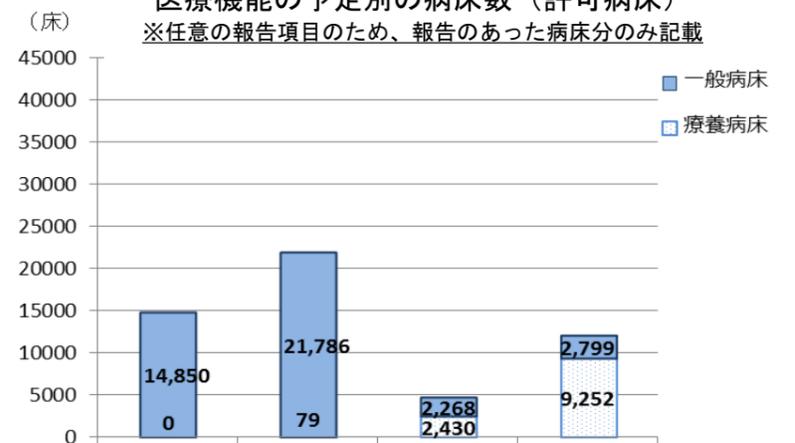


(注) 集計対象施設のうち、無回答の病床が157床分あり、上表には含めていない。

| 参考 | 全国構成比 (3/18公表データ) | 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 | 計 |
|----|-------------------|-------|-------|-------|--------|---|
| | 16.1% | 44.7% | 11.4% | 27.8% | 100.0% | |

【参考】2025年（平成37年）7月1日時点の
医療機能の予定別の病床数（許可病床）

※任意の報告項目のため、報告のあった病床分のみ記載



(注) 本項目は、任意の報告項目であり、報告のあった病床分のみ記載している。

| 参考 | 全国構成比 (3/18公表データ) | 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 | 計 |
|----|-------------------|-------|-------|-------|--------|---|
| | 17.9% | 42.7% | 12.1% | 27.2% | 100.0% | |